

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表:2024年 2月28日

事業所名 えがおの玉手箱 保護者等数(児童数) 15 回収数 12 割合 80 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10				2 十分なスペースがあり、ヨガやサーキット活動もできる。放課後1,2時間過ごすのに適している。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12				常に多くのスタッフに関わってもらっている。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1		4	出入口の段差で子どもが転んだ。	段差が無いようスロープを設けるようにいたします。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12					
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12					
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	1		4	街頭紙芝居や地域のイベントにも参加をしております。今後も継続して地域の方と触れ合える機会を設けていきます。	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12				画像を毎回送ってくださるので子どもの様子や活動内容がわかりやすい。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1			面談は特にながらアドバイスしてくれる。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2	6	3	個人的にはなくてもよいと思っっている。まだ入って間がないため知らない。特に開かれていない。	保護者の会については今後開催できるように努めてまいります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			4	苦情は言ったことがない。	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12				毎回丁寧に伝えていただいている。LINEや送迎時に伝えてくれる。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2		1	活動によって準備が必要な場合でもその都度連絡していただいているのでありがたい。行事予定等は知らせしてくれる。	
14 個人情報に十分注意しているか	10	1			スタッフが写真を撮ってくれている。		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	3		1	緊急時や感染症についてはHPIに記載されていた。	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	3		4	年に1回避難訓練がある。	
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12				喜んで通っており、毎回楽しかったと言っている。	
	18 事業所の支援に満足しているか	12				子どもはスタッフの方に素直に甘える事が出来ている。	

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

